

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月4日

上場取引所 大

上場会社名 サンメッセ株式会社
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,305	1.2	△104	—	△70	—	△47	—
23年3月期第1四半期	3,265	5.5	△12	—	17	—	△161	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.76	—
23年3月期第1四半期	△9.39	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,478	10,075	57.6
23年3月期	17,575	10,184	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 10,075百万円 23年3月期 10,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,736	3.6	△40	—	3	—	0	—	0.02
通期	14,600	3.3	100	27.3	180	8.1	90	663.4	5.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	17,825,050 株	23年3月期	17,825,050 株
24年3月期1Q	622,558 株	23年3月期	622,558 株
24年3月期1Q	17,202,492 株	23年3月期1Q	17,202,578 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、3月に発生した東日本大震災による甚大な被害により、一部回復の兆しが見えていた企業活動は大きな影響を受け、先行き不透明な状況で推移いたしました。また、雇用不安や長期化する円高、デフレなど、依然として厳しい状況が続いております。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化に伴う需要の減少が進む中、同業者間の受注競争の激化や企業の経費削減、広告宣伝費の抑制が続くなど、厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境の中で当社は、「構造改革の年」を会社の年度方針として、変化に柔軟に対応して新市場、新技術への挑戦を推し進め、更なる技術や品質の追求でお客様からの信頼を高めるとともに、収益性を改善するため、生産性の向上や徹底したコスト低減を図り、企業体質の強化に努めております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログやダイレクトメールなどが前第1四半期累計期間を上回ったものの、社内報・会報やポスターなどが前第1四半期累計期間を下回り22億93百万円（前年同期比2.7%減）、包装印刷物はパッケージなどが前第1四半期累計期間を上回り6億33百万円（同37.6%増）、出版印刷物は取扱説明書などが前第1四半期累計期間を下回り3億78百万円（同15.4%減）となりました。

以上の結果、売上高は33億5百万円（前年同期比1.2%増）、営業損失は1億4百万円（前年同期は営業損失12百万円）、経常損失は70百万円（前年同期は経常利益17百万円）、四半期純損失は47百万円（前年同期は四半期純損失1億61百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて33百万円増加し、58億83百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3億72百万円減少しましたが、現金及び預金が3億26百万円、繰延税金資産が33百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて1億29百万円減少し、115億94百万円となりました。これは、機械及び装置が1億5百万円減少したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて62百万円減少し、49億46百万円となりました。これは、短期借入金が2億20百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が1億88百万円、賞与引当金が1億27百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて75百万円増加し、24億57百万円となりました。これは、長期借入金が79百万円増加したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて1億9百万円減少し、100億75百万円となりました。これは、利益剰余金が99百万円減少したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は16億74百万円となり、前事業年度末と比較して3億26百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、1億88百万円（前年同期は4億26百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で18億70百万円、人件費の支出で12億59百万円それぞれ減少したものの、営業収入で38億62百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、42百万円（前年同期は61百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出で57百万円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において財務活動により増加した資金は、1億80百万円（前年同期は94百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出で30百万円、配当金の支払額で45百万円それぞれ減少したものの、短期借入れによる収入で2億50百万円、長期借入れによる収入で50百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回公表（平成23年5月13日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,418,813	1,745,753
受取手形及び売掛金	3,732,026	3,359,161
有価証券	100,080	100,040
製品	97,664	93,074
仕掛品	256,600	275,873
原材料及び貯蔵品	93,714	95,868
繰延税金資産	152,000	185,000
その他	54,291	78,290
貸倒引当金	△54,325	△49,119
流動資産合計	5,850,865	5,883,942
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,211,545	2,183,549
機械及び装置（純額）	2,379,148	2,273,898
土地	3,832,737	3,832,737
その他（純額）	293,140	282,641
有形固定資産合計	8,716,572	8,572,827
無形固定資産	71,741	107,634
投資その他の資産		
投資有価証券	2,167,252	2,149,842
繰延税金資産	553,000	559,000
その他	229,347	218,291
貸倒引当金	△13,366	△12,716
投資その他の資産合計	2,936,233	2,914,417
固定資産合計	11,724,547	11,594,878
資産合計	17,575,412	17,478,821

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,809,640	1,621,586
短期借入金	2,000,000	2,220,000
1年内返済予定の長期借入金	127,506	75,004
未払法人税等	23,000	7,000
賞与引当金	257,000	129,500
その他	792,132	893,468
流動負債合計	5,009,278	4,946,559
固定負債		
長期借入金	143,339	222,511
退職給付引当金	1,784,053	1,788,843
役員退職慰労引当金	287,125	290,489
その他	167,165	155,293
固定負債合計	2,381,683	2,457,136
負債合計	7,390,962	7,403,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,007,532	7,908,383
自己株式	△405,236	△405,236
株主資本合計	9,887,945	9,788,796
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	296,504	286,328
評価・換算差額等合計	296,504	286,328
純資産合計	10,184,449	10,075,124
負債純資産合計	17,575,412	17,478,821

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
売上高	3,265,632	3,305,764
売上原価	2,691,533	2,740,473
売上総利益	574,099	565,291
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	92,419	103,690
貸倒引当金繰入額	—	△5,214
給料及び手当	232,843	268,134
賞与引当金繰入額	36,382	46,523
退職給付引当金繰入額	10,753	10,328
役員退職慰労引当金繰入額	3,693	4,264
その他	210,453	241,989
販売費及び一般管理費合計	586,545	669,715
営業損失（△）	△12,445	△104,424
営業外収益		
受取利息	393	1,204
受取配当金	16,331	18,056
不動産賃貸料	17,229	16,714
その他	13,925	13,401
営業外収益合計	47,880	49,377
営業外費用		
支払利息	7,623	6,306
不動産賃貸費用	7,450	6,646
その他	2,394	2,428
営業外費用合計	17,468	15,381
経常利益又は経常損失（△）	17,965	△70,428
特別利益		
固定資産売却益	175	—
貸倒引当金戻入額	9,487	—
その他	432	—
特別利益合計	10,094	—
特別損失		
固定資産売却損	—	35
固定資産廃棄損	21	258
投資有価証券評価損	174,407	10,432
その他	28	—
特別損失合計	174,456	10,726
税引前四半期純損失（△）	△146,396	△81,155
法人税、住民税及び事業税	2,798	2,448
法人税等調整額	12,333	△36,062
法人税等合計	15,131	△33,613
四半期純損失（△）	△161,527	△47,541

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	3,947,321	3,862,721
原材料の仕入・外注費の支出	△1,798,971	△1,870,371
人件費の支出	△1,318,180	△1,259,399
その他の営業支出	△409,744	△436,066
小計	420,424	296,883
不動産賃貸料等の受取額	35,355	29,617
不動産賃貸支出の支払額	△2,777	△2,635
立替金等の支出	△235,479	△316,858
立替金等の回収による収入	225,673	276,794
消費税等の還付額	10,493	—
消費税等の支払額	△21,866	△83,585
法人税等の支払額	△5,798	△11,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	426,026	188,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71,671	△57,877
有形固定資産の売却による収入	633	16
無形固定資産の取得による支出	—	△4,479
投資有価証券の取得による支出	△6,869	△6,060
投資有価証券の売却及び償還による収入	245	—
利息及び配当金の受取額	15,306	17,405
その他の支出	△195	△270
その他の収入	1,544	9,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,005	△42,243
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	250,000
短期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△12,498	△23,330
リース債務の返済による支出	△8,994	△11,990
自己株式の取得による支出	△11	—
配当金の支払額	△44,322	△45,311
利息の支払額	△9,982	△8,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,190	180,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	459,211	326,940
現金及び現金同等物の期首残高	869,643	1,347,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,328,854	1,674,753

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。